Press Release　　平成22年7月30日

各　　位

会社名　イーピーエス株式会社
代表者　代表取締役　厳　浩
（コード番号：４２８２東証一部）
問合わせ責任者　取締役　神宮　孝一
電話番号　03－5684－7797（代表）

中国における医薬品共同開発合意に関するお知らせ

当社は、株式会社ジーエヌアイ（東証マザーズ　コード番号2160　以下「GNI社」）が中国で開発中の医薬候補品F351の共同開発を実施することに合意しましたのでお知らせいたします。

１．共同開発医薬候補品F351について

F351は、GNI社が開発した維化抑制作用を有する化合物で、適応症は肝線維症および肝硬変。線維症は損傷や長期の炎症による瘢痕（はんこん）組織の形成が原因です。ヒト線維症によく見られる疾患には、ウイルス感染（HBV/HCV）やアルコール乱用、脂肪肝に起因する肝線維症があります。ウイルス感染や慢性炎症により、抑制困難なコラーゲン生成がもたらされ、その結果肝臓内にコラーゲンが蓄積し、瘢痕組織が形成されます。進行した肝線維症はしばしば肝硬変や臓器不全に至ります。F351 とその誘導体は、動物モデルにおいて、過剰なコラーゲン生成を効果的に阻害し、その結果線維化の過程を遅延させるか、または改善させます。

２．当該会社概要

商号；株式会社ジーエヌアイ
代表者名；取締役代表執行役社長兼CEO　イン・ルオ（Ying Luo）
設立年月日；2001年11月20日
本社所在地；東京都新宿区西新宿3-7-1

３．今後の予定

GNI社は中国において、2007年11月に特許庁より肝疾患の重要な治療薬F351の特許を取得、日本において特許申請中であります。第1相臨床試験は終了しており、本年中に肝硬変を対象に第2相臨床試験を開始する予定です。当社は共同開発者として第2相臨床試験を積極的にサポートし、中国と日本における事業化を目指して参ります。

以上